

地域共生社会を推進するための アンケート調査 ご協力をお願い(案)

市民の皆様には日頃より福祉行政へのご支援、ご協力いただきありがとうございます。
青梅市では、地域全体で支え合い、誰もが自分らしく安心して暮らせるよう、地域全体で見守り、支え合うまちづくりを目指し、令和6年度に「第5期青梅市地域福祉計画」を策定しました。

このアンケート調査は、地域共生社会の推進と皆様の生活向上を目的に実施し、18歳以上の市民3,000人を対象に、地域福祉への考え方や地域活動の参加状況などをお聞きします。

また、この調査結果は、計画の中間見直しの際に活用させていただきます。

なお、プライバシー保護には十分配慮しておりますので、趣旨をご理解のうえご協力をお願い申し上げます。



令和8年3月

青梅市長 大勢待 利明

回答にかかる時間 おおよそ15~20分程度

ご記入にあたってのお願い

- この調査票には、お名前・ご住所は記入する必要はありません。
- ご記入は、宛名のご本人にお願いいたします。ご本人のご記入が困難な場合は、ご家族の方などがご本人のお考えをお聞きのうえ、またはご意向をくみ取ったうえで、代理でのご記入をお願いいたします。
- お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、記入欄については、具体的にその内容をご記入ください。
- なお、本調査の結果は統計的に処理いたしますので、お答えいただいた方にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。思っていることをそのままご回答いただきますようお願い申し上げます。
- ご記入いただいた調査票は、**4月24日(金)**までに、切手を貼らずに同封の封筒に入れて投函してください。ご協力の程よろしくようお願い申し上げます。
- また、こちらの用紙での回答のほかに、Webでの回答が可能です。
右のQRコードからアクセスしてご回答いただけます。



【調査に関するお問い合わせ先】

青梅市 健康福祉部 地域福祉課 福祉政策担当

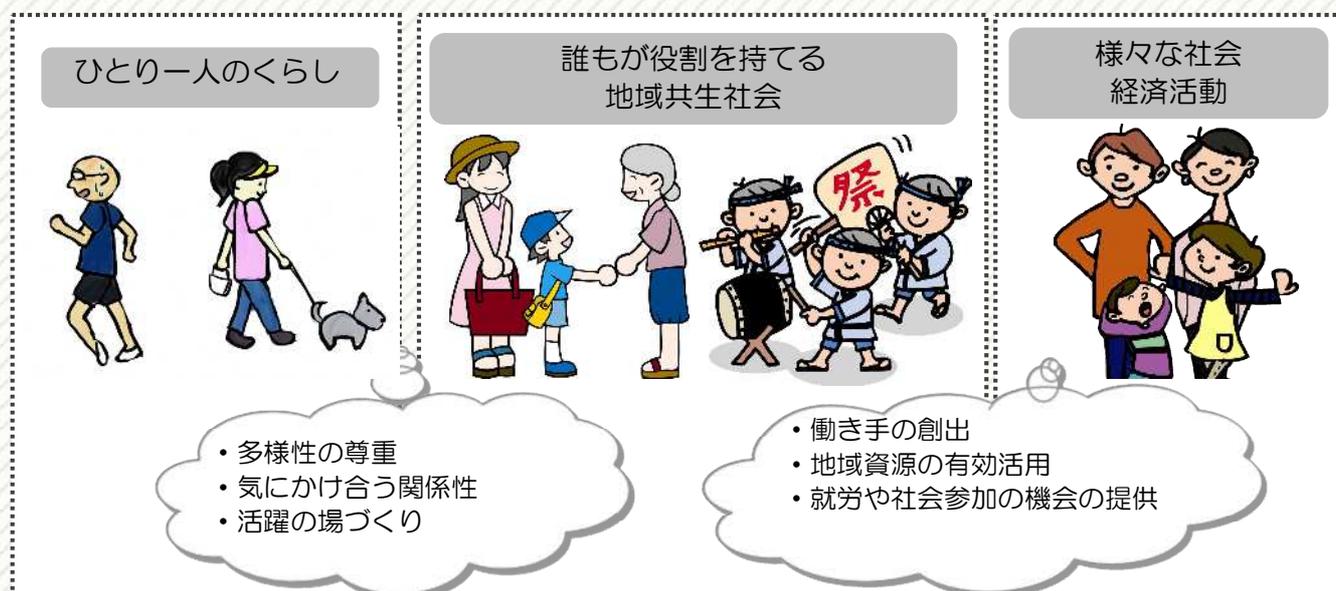
電話：0428-22-1111（内線 2323・2329） F A X：0428-22-3508

■ 地域共生社会って何？

普段の生活の中で、ちょっとした不安や不便を感じたことはありませんか？

こどもの登下校が心配…、災害時の対応が不安…、外出したくても交通手段がない…など。こういった不安や不便さは、ほんの少しの手助けや気づかいで解決できることがたくさんあります。

「地域共生社会」とはそういった問題を地域の中で解決し、地域で生活するすべての人の安心と幸せを実現するために、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会をいいます。



■ 青梅市がめざす姿

— みんなが顔見知りのまち —

青梅市は、誰もが地域の中に居場所があり、権利と尊厳が守られ、孤立することなく、自分らしく安心して暮らすことができるよう、地域全体で見守り、支え合うまちを目指しています。

地域の皆さんの参加と協力が不可欠です
市民参画の一環として、市民アンケートへのご協力を
よろしくお願いします

問8 あなたは今の生活において困っていることはありますか。(○は1つ)

1. ある

2. ない

問8-1 問8で「1」を選んだ方

どんなことに困っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 生活費など経済的問題

6. 親以外の家族の介護・介助のこと

2. 仕事に関すること

7. ひきこもりの家族がいること

3. 自分の健康のこと

8. 近所の人間関係のこと

4. 育児・子育てに関すること

9. 特にない

5. 親の介護のこと

10. その他 ()

問8-2 問8で「1」を選んだ方

問8-1でお答えのことについて、現在、どこかに相談をしていますか。(○は1つ)

1. している

2. していない

問8-3 問8-2で「1」を選んだ方

現在、どこに(誰と)相談をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族

7. こども家庭センター

2. 友人

8. 地域包括支援センター

3. 自治会、地域の人

9. 地域福祉コーディネーター

4. 民生委員・児童委員

10. 病院

5. 市役所

11. その他 ()

6. 社会福祉協議会

問8-4 問8-2で「2」を選んだ方

相談をしていない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 相談するまでの内容でない

4. 忙しくて相談できない

2. どこに相談していいかわからない

5. 特にない

3. 相談しても解決が期待できない

6. その他 ()

問13-1 問13で「1」「2」を選んだ方

どのようなときに、地域とのかかわりの必要性を感じますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 近所と人に気軽に相談したいと思ったとき
2. 高齢者の孤独死や虐待、火災からの逃げ遅れなどを聞いたとき
3. こどもの虐待やいじめ、誘拐などを聞いたとき
4. 近所で不審者や犯罪の被害を聞いたとき
5. 近所に手助けが必要な人を見かけたとき
6. 防犯活動や防災活動など、地域ぐるみで取り組んでいる活動があることを聞いたとき
7. 地域の行事に参加したとき
8. その他 ()

問14 あなたは、地域の人から頼まれた場合、自分からしてあげられることはありますか。

※いつもではなく、ときどきでもしてあげられることも含む。(あてはまるものすべてに○)

1. 安否確認の声かけ
2. 散歩や買い物に付き合う
3. 短時間のこどもの預かり
4. 買い物・用事の代行
5. 庭の手入れや掃除の手伝い
6. 郵便物・宅配物の一時預かり
7. 地域の人との協力体制づくり
8. 災害時の手助け（避難時の誘導など）
9. 支援のための制度やサービスの紹介
10. 市役所や社会福祉協議会への相談
11. できることはない
12. その他 ()

問15 あなたが地域の人にしてほしいと思うことはありますか。

※いつもではなく、ときどきでもしてほしいことも含む。(あてはまるものすべてに○)

1. 安否確認の声かけ
2. 散歩や買い物に付き合う
3. 短時間のこどもの預かり
4. 買い物・用事の代行
5. 庭の手入れや掃除の手伝い
6. 郵便物・宅配物の一時預かり
7. 地域の人との協力体制づくり
8. 災害時の手助け（避難時の誘導など）
9. 支援のための制度やサービスの紹介
10. 市役所や社会福祉協議会への相談
11. してほしいことはない
12. その他 ()

問16 ご自宅や近所に、次のような見守りなどの支援が必要な人や世帯、何らかの深刻な問題を抱えていると思われる人や世帯はありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 高齢者のひとり暮らし世帯
2. 寝たきりと思われる人
3. 認知症と思われる人
4. 病気療養中と思われる人
5. 生活に困窮していると思われる人
6. 大量のごみが自宅や周辺に放置されている世帯（いわゆる「ごみ屋敷」）
7. 高齢者のみで構成され、主に世帯員同士が介護している世帯（老老介護）
8. 近隣や地域と関わりを持たない人や世帯
9. 高齢の親が同居する中高年の子の生活を支え、経済的に困窮している世帯（8050問題）
10. 子育てと親の介護をひとりで同時に抱えている世帯（ダブルケア）
11. こどもが家族の介護などによって、自分の時間を持たない世帯（ヤングケアラー）
12. 家族の間で虐待が疑われる世帯（虐待）
13. その他、複数の困り事や深刻な課題を抱えていると思われる世帯
14. いない
15. わからない

問17 生活に困っている人を地域で支えることについて、あなたはどのように思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 直接的な支援（家事・学習の支援など）をしてみたい
2. 間接的な支援（生活必需品の寄付など）をしてみたい
3. 支援したい気持ちはあるが、自分の生活があるので難しい
4. 関わりたくない
5. わからない
6. その他（)

問18 生活に困っている人を市が支援していくために、どのような取り組みが有効だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 就労に必要な訓練の支援 | 5. 仕事の紹介やあっせん |
| 2. 社会参加を促す取り組み | 6. こどもに対する学習支援や居場所づくり |
| 3. 住居支援（宿泊・衣食の提供など） | 7. わからない |
| 4. 家計相談や指導、貸付のあっせん | 8. その他（) |

問25-2 問25で「4」（参加したことがない）を選んだ方

参加したことがない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| 1. 自治会などの団体に入っていない | 6. 体調がすぐれない |
| 2. 仕事などの都合で機会がない | 7. 知り合いがいない |
| 3. どのような行事や活動があるかわからない | 8. 家族の協力・理解がない |
| 4. 参加方法がわからない | 9. 付き合いになじめない |
| 5. 興味がない | 10. その他（ ） |

問26 あなたは、ボランティア活動に参加したことがありますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 現在、参加している | 3. 参加したことがない |
| 2. 以前に参加したことがある | |

問26-1 問26で「1」「2」（参加した）を選んだ方

あなたは、どのようなボランティア活動をしていますか。または、してきましたか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| 1. 高齢者の援助 | 6. 青少年の健全育成に関する活動 |
| 2. 障がいのある人の援助 | 7. スポーツ・文化に関する活動 |
| 3. 子育ての支援やこどもの世話 | 8. 清掃・美化に関する活動 |
| 4. 自然や環境保護に関する活動 | 9. 防災・交通安全・防犯に関する活動 |
| 5. 国際交流に関する活動 | 10. その他（ ） |

問26-2 問26で「3」（参加したことがない）を選んだ方

参加したことがない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 仕事や家事で忙しい | 6. 家族の協力・理解が得られない |
| 2. 体が弱い、病気がちである | 7. 付き合いがむずかしそう |
| 3. 高齢者や病気の家族の世話をしている | 8. 興味や関心がない |
| 4. 一緒に参加する人がいない | 9. その他（ ） |
| 5. 活動の内容や参加の方法がわからない | |

問27 ボランティア活動に参加しようとする際、どういう点を重視しますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 気軽にできること (単発、時間が短いなど) | 7. 自分の将来に役立つこと |
| 2. 長く続けられること | 8. 自分の技能・経験をいかせること |
| 3. 誰にでもできること | 9. 人の役に立つこと |
| 4. 体を動かせること | 10. より良い社会につながる事 |
| 5. 多くの人と関われること | 11. 分からない、関心がない |
| 6. 新しい経験や学びを得ること | 12. その他 () |

6. 成年後見制度について

問28 あなたは、成年後見制度について知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. よく知っている | 3. 制度名も内容も知らない |
| 2. 制度名は知っているが、内容は知らない | |

※成年後見制度：認知症・知的障がい・精神障がいなどで判断能力が十分でない方が、福祉サービスの契約をしたり、不動産や預貯金などの財産管理をしたりすることが困難な場合に、本人に不利益が生じないように支援する人(成年後見人等)を設ける制度のこと。家庭裁判所に申立てをする必要がある。

問29 将来的にあなた自身の判断能力が不十分になった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|----------|
| 1. 利用したい | 3. わからない |
| 2. 利用したくない | |

問29-1 問29で「1」(利用したい)を選んだ方

成年後見制度を利用することになった場合、誰に後見人になって支援してほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|------------|
| 1. 配偶者や子などの親族 | 4. 市民後見人 |
| 2. 弁護士や司法書士などの専門職 | 5. わからない |
| 3. 社会福祉法人などの団体 | 6. その他 () |

ご記入いただいた調査票は、4月24日(金)までに、切手を貼らずに同封の封筒に入れて投函してください。

ご協力ありがとうございました。

